

桜門建築会 海洋建築系研究懇談会

海洋建築の実現へ

HPC技術の現在地とその未来

Hybrid Prestressed Concrete for Oceanic Architecture



講師

阿波根 昌樹

(あはごん まさき)

株式会社HPC沖縄 代表取締役



大阪・関西万博 河森館で採用



開催日時・会場

2026年7月15日(水)

17:00~18:40

船橋キャンパス 1326教室

講演概要

- 海水練りHPC（ハイブリッドプレストレストコンクリート）、CO₂固定化骨材、木質バイオマス燃焼灰の活用、浮体式施設やHPC板状礁など、海洋領域における新たなソリューションの可能性を展望します。
- 沖縄の厳しい自然環境がもたらす社会課題を背景に、HPC技術の誕生、社会実装、海洋建築への展開可能性を紹介します。
- カーボンファイバーによるプレストレス技術と高耐久コンクリートを融合し、軽量化・長寿命化・塩害耐性を実現する次世代素材としてのHPCの特徴を解説します。
- 大阪・関西万博シンガーチャーパビリオン「河森館」、豊見城市役所、那覇文化芸術劇場なはーとなど、これまでの採用事例を通して、技術の特性と実績を紹介します。

長寿命化・塩害耐性を備えた次世代HPC技術

開催方法：ハイブリッド開催（対面・zoom）



ID: 978 4372 4177
パスコード: 760988

連絡担当：恵藤浩朗 (eto.hiroaki@nihon-u.ac.jp)

HPC

ハイブリッドプレストレストコンクリート

海水練り

塩害環境

海洋建築